

教育課程等の概要

(保健医療学部看護学科 2019年度以降入学者)

科目区分	授業科目の名称	単位数		授業形態			総時間	配当年次・学期・単位								卒業要件			
		必修	選択	自由	講義	演習		実験・実習	1年次		2年次		3年次		4年次				
									前	後	前	後	前	後	前		後		
専門基礎科目	人体の構造・機能Ⅰ	2			○		60	2										必修 21単位 + 選択 1単位以上、 計22単位 以上 取得すること	
	人体の構造・機能Ⅱ	2			○		30		2										
	病態学Ⅰ	2			○		30		2										
	病態学Ⅱ	2			○		30		2										
	病態学Ⅲ	1			○		15			1									
	精神病態・治療学	1			○		15			1									
	微生物学	2			○		30	2											
	病理学	2			○		30		2										
	現代医療論	1			○		15			1									
	臨床心理学	1			○		15			1									
	医療関連法規	1			○		15			1									
	リハビリテーション概論		1		○		15				1								
	臨床栄養学		1		○		15				1								
	疫学	2			○		30			2									
	保健統計学	2			○		30				2								
	保健医療情報処理論		1		○		15			1									
小計(16科目)		21	3	0															
専門科目Ⅰ	看護学概論	2			○		30	2										必修 13単位 取得すること	
	看護倫理	1			○		30				1								
	看護技術概論	1			○		15	1				1							
	生活行動の援助技術	2			○		60		2										
	診療に伴う援助技術	2			○		60			2									
	ヘルスアセスメント	1			○		30		1										
	看護過程	1			○		30			1									
	基礎看護学実習Ⅰ	1					45	1			1								
	基礎看護学実習Ⅱ	2					90				2								
小計(9科目)		13	0	0															
専門科目Ⅱ	成人看護学概論	1			○		15			1								必修 37単位 取得すること	
	成人看護方法論Ⅰ	2			○		30				2								
	成人看護方法論Ⅱ	2			○		30					2							
	成人看護方法論Ⅲ	1			○		30					1							
	成人看護学基盤実習	1					45			1									
	成人看護学実習Ⅰ	2					90								2				
	成人看護学実習Ⅱ	2					90								2				
	老年看護学概論	1			○		15			1									
	老年看護方法論Ⅰ	1			○		15			1									
	老年看護方法論Ⅱ	1			○		30				1								
	老年看護方法論Ⅲ	1			○		15					1							
	老年看護学実習Ⅰ	2					90			2									
	老年看護学実習Ⅱ	2					90								2				
	小児看護学概論	1			○		15			1									
	小児看護方法論Ⅰ	1			○		15			1									
	小児看護方法論Ⅱ	1			○		15				1								
	小児看護方法論Ⅲ	1			○		30					1							
	小児看護学実習	2					90								2				
	母性看護学概論	1			○		15			1									
	母性看護方法論Ⅰ	1			○		15				1								
	母性看護方法論Ⅱ	2			○		30					2							
	母性看護学実習	2					90								2				
	精神看護学概論	1			○		15			1									
精神看護方法論Ⅰ	1			○		15				1									
精神看護方法論Ⅱ	2			○		30					2								
精神看護学実習	2					90								2					
小計(26科目)		37	0	0															

教育課程等の概要

(保健医療学部看護学科 2019年度以降入学者)

科目区分	授業科目の名称	単位数		授業形態			総時間	配当年次・学期・単位								卒業要件										
		必修	選択	自由	講義	演習		実験・実習	1年次		2年次		3年次		4年次											
									前	後	前	後	前	後	前		後									
統合科目	看護基礎ゼミ	1			○		15	1																必修 19単位 + 選択 2単位以上、 計21単位 以上 取得すること		
	看護応用ゼミ	1			○		15															1				
	災害看護学	1			○		15	1																		
	感染看護学	1			○		15	1																		
	家族看護学	1			○		15		1																	
	国際看護学	1			○		15			1																
	看護管理学Ⅰ	1			○		15						1													
	看護管理学Ⅱ	1			○		15																1			
	在宅看護学概論	1			○		15			1																
	在宅看護方法論Ⅰ	1				○	30				1															
	在宅看護方法論Ⅱ	1				○	30						1													
	在宅看護学実習	2					90																2			
	地域看護学Ⅰ	1			○		15					1														
	地域看護学Ⅱ ※	1		1		○	15					1														
	地域看護学実習	1					45																1			
	看護研究Ⅰ	1				○	15							1												
	看護研究Ⅱ	1				○	30																1			
	看護研究Ⅲ	1		1		○	30																		1	
	リハビリテーション看護論	1			○		15						1													
	実践看護論Ⅰ (がん看護)	1			○		15																1			
	実践看護論Ⅱ (認知症看護)	1			○		15																1			
	実践看護論Ⅲ (小児看護の専門性)	1			○		15																1			
	実践看護論Ⅳ (ウィメンズヘルス)	1			○		15																1			
	実践看護論Ⅴ (バイオサイコソーシャルアプローチ)	1			○		15																1			
	実践看護論Ⅵ (補完療法とフットケア)	1			○		15																1			
	実践看護論Ⅶ (異文化看護)	1			○		15																		1	
	統合実習	2					90																		2	
小計 (27科目)		19	10	0		-																				
公衆衛生科目	公衆衛生看護活動論Ⅰ ※		1		○		15															1		※は保健師国家試験受験者は必修科目とする。		
	公衆衛生看護活動論Ⅱ ※		1		○		15																1			
	公衆衛生看護学演習Ⅰ ※		1			○	30																1			
	公衆衛生看護学演習Ⅱ ※		1			○	30																1			
	学校保健・産業保健論 ※		1		○		15							1												
	公衆衛生看護管理論 ※		1		○		15																1			
	公衆衛生看護学実習Ⅰ ※		4				180																4			
	公衆衛生看護学実習Ⅱ ※		1				45																1			
小計 (8科目)		0	11	0		-																				
合計 (121科目)		108	49	0		-																				
学位又は称号	学士 (看護学)	学位または学科の分野					保健衛生学関係 (看護学関係)																			
卒業要件及び履修方法							授業期間等																			
卒業要件は、必修108単位、選択18単位以上、合計126単位以上を取得していること。ただし、その内訳は、総合教育科目33単位以上 (必修18単位、選択15単位以上)、専門基礎科目22単位以上 (必修21単位、選択1単位以上)、専門科目113単位、専門科目Ⅱ37単位、統合科目21単位以上 (必修19単位、選択2単位以上) とする。 ※保健師課程は、統合科目のうち地域看護学Ⅱ (1単位)、および公衆衛生科目の11単位 (選択11単位) を選択必修とする。卒業要件は、必修108単位、選択29単位、合計137単位以上を取得していることとする。							1学年の学期区分								2期											
							1学期の授業期間								15週											
							1時限の授業時間								90分											

看護学科 2018 年度以前入学者

教育課程等の概要																			
(保健医療学部看護学科 2015年度～2018年度入学者)																			
科目区分	授業科目の名称	単位数			授業形態			総時間	配当年次・学期・単位								卒業要件		
		必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習		1年次		2年次		3年次		4年次				
									前	後	前	後	前	後	前	後			
総合教育科目	人間とコミュニケーション	コミュニケーション論	1			○		15	1									必修 16単位 + 選択17単位 以上、 計33単位 以上 取得すること	
		チーム医療論	1			○		30								1			
		英語 I	1			○		30	1										
		英語 II	1			○		30			1								
		英語 III		1		○		30				1							
		中国語		1		○		30	1										
		韓国語		1		○		30	1										
		人間と文化	文学		1		○		15	1									
			教育学	1			○		15	1									
			文化人類学		1		○		15	1									
			国際関係論		1		○		15	1									
			国際保健医療論		1		○		15	1									
			音楽論		1		○		30	1									
		人間と健康	栄養学	2			○		30	2									
			薬理学	2			○		30		2								
			社会福祉論	1			○		15				1						
			障害者スポーツ		1		○		30	前・後1									
			レクリエーションスポーツ		1		○		30	前・後1									
		人間と情報	情報リテラシー		1		○		30	1									
			研究法入門		2		○		30	2									
		人間と環境	公衆衛生学	1			○		15			1							
			保健行政論	1			○		15			1							
			法学(含日本国憲法)	2			○		30	2									
			生物学		2		○		30	2									
			物理学		2		○		30	2									
			生化学		1		○		15		1								
			環境論		1		○		15	1									
			放射線概論		1		○		15	1									
		人間の本質と尊厳	哲学		1		○		15	1									
			倫理学		1		○		15	1									
			社会学		2		○		30	2									
			心理学		2		○		30	2									
			発達心理学		1		○		15	1									
			ボランティア学		1		○		15	1									
			生命倫理学		1		○		15	1									
			小計(35科目)	16	27	0		—											
	専門基礎科目	疾病の成り立ちと回復	人体の構造・機能 I	2			○		30	2									必修 21単位 + 選択1単位 以上 計22単位 以上 修得すること
			人体の構造・機能 II	2			○		30		2								
			病態学 I (診断と治療)	2			○		30			2							
			病態学 II (診断と外科的治療、含救急と麻酔学)	2			○		30			2							
			病態学 III (診断と治療)	1			○		15				1						
			微生物学	2			○		30	2									
		病理学	2			○		30	2										
健康支援と社会保障制度		現代医療論	1			○		15			1								
		精神保健論	1			○		15				1							
		臨床心理学	1			○		15				1							
		看護関係法規	1			○		15			1								
		リハビリテーション概論		1		○		15				1							
		臨床栄養学		1		○		15				1							
		疫学	2			○		30			2								
	保健統計学	2			○		30				2								
	保健医療情報処理論		1		○		15			1									
	小計(16科目)	21	3	0		—													

教育課程等の概要

(保健医療学部看護学科 2015年度～2018年度入学者)

科目区分	授業科目の名称	単位数			授業形態			総時間	配当年次・学期・単位								卒業要件	
		必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習		1年次		2年次		3年次		4年次			
									前	後	前	後	前	後	前	後		
専門科目Ⅰ	看護学概論	2			○			30	2									必修 13単位 取得すること
	看護倫理	1				○		30			1							
	看護援助論Ⅰ(看護技術概論)	1			○			15	1									
	看護援助論Ⅱ(生活援助技術)	2				○		60	2									
	看護援助論Ⅲ(診療に伴う援助技術)	2				○		60		2								
	看護援助論Ⅳ(健康診査)	1				○		30			1							
	看護援助論Ⅴ(看護過程)	1				○		30	1									
	基礎看護学実習Ⅰ	1					○	45	1									
	基礎看護学実習Ⅱ	2					○	90			2							
小計(9科目)		13	0	0	-													
専門科目Ⅱ	成人看護学概論	1			○			15			1						必修 37単位 + 選択2単位 以上、 計39単位 以上 取得すること	
	成人看護方法論Ⅰ(周手術期ケア・クリティカルケア)	2			○			30			2							
	成人看護方法論Ⅱ(慢性期・ターミナル期)	2			○			30			2							
	成人看護方法論Ⅲ(生活調整・生活再構築)	1				○		30			1							
	がん看護論		1		○			15								1		
	成人看護学実習Ⅰ(急性期)	3					○	135							3			
	成人看護学実習Ⅱ(慢性期)	3					○	135							3			
	老年看護学概論	1			○			15			1							
	老年看護方法論Ⅰ(生活支援技術)	2				○		60			2							
	老年看護方法論Ⅱ(療養生活支援技術)	1				○		15				1						
	認知症看護論		1		○			15								1		
	老年看護学実習Ⅰ	1					○	45							1			
	老年看護学実習Ⅱ	3					○	135							3			
	小児看護学概論	1				○		15			1							
	小児看護方法論Ⅰ(対象理解の方法)	1				○		15				1						
	小児看護方法論Ⅱ(看護展開の方法)	2					○	30					2					
	小児看護方法論Ⅲ(子どもと遊び)		1			○		15								1		
	小児看護学実習	2					○	90							2			
	母性看護学概論	1				○		15			1							
	母性看護方法論Ⅰ	1				○		15				1						
	母性看護方法論Ⅱ	2				○		30					2					
	母性看護方法論Ⅲ(女性論)		1			○		15								1		
	母性看護学実習	2					○	90							2			
精神看護学概論	1				○		15				1							
精神看護方法論Ⅰ(主要症状への支援技術)	1					○	30					1						
精神看護方法論Ⅱ(社会生活適応への支援)	1					○	15					1						
精神看護学実習	2					○	90							2				
小計(27科目)		37	4	0	-													

教育課程等の概要

(保健医療学部看護学科 2015年度～2018年度入学者)

科目区分	授業科目の名称	単位数			授業形態			総時間	配当年次・学期・単位								卒業要件	
		必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習		1年次		2年次		3年次		4年次			
									前	後	前	後	前	後	前	後		
統合科目	在宅看護学概論	1			○			15				1						必修 13単位 + 選択2単位 以上、 計15単位 以上 取得すること
	在宅看護方法論Ⅰ	1				○		30					1					
	在宅看護方法論Ⅱ	1				○		30							1			
	在宅看護方法論Ⅲ(在宅医療機器論)		1			○		15								1		
	家族看護学	1				○		15				1						
	在宅看護学実習	2					○	90								2		
	看護管理学	1				○		15				1						
	感染看護学		1			○		15							1			
	異文化看護論		1			○		15								1		
	国際医療と看護	1				○		15		1								
	災害看護	1				○		15		1								
	危機管理	1				○		15				1						
	看護研究	1					○	30									1	
	看護カウンセリング		1			○		15		1								
	キャリア形成論		1			○		15								1		
インターンシップ		1			○		15								1			
統合実習	2					○	90									2		
小計(17科目)		13	6	0		—												
公衆衛生科目	公衆衛生看護学概論	2			○			30					2				必修 4単位 取得すること ※は保健師国家試験受験者は必修科目とする。	
	公衆衛生看護方法論Ⅰ ※	2			○			30							2			
	公衆衛生看護方法論Ⅱ ※	2			○			30							2			
	公衆衛生看護活動論 ※	2			○			30				2						
	産業保健・学校保健論 ※	2			○			30				2						
	健康危機管理論	2				○		30				2						
	公衆衛生看護管理論 ※	2				○		30				2						
	保健医療福祉行政論 ※	2				○		30				2						
	公衆衛生看護学実習Ⅰ ※	4					○	180							4			
	公衆衛生看護学実習Ⅱ ※	1					○	45								1		
小計(10科目)		4	17	0		—												
合計(114科目)		104	57	0		—											—	
学位又は称号	学士(看護学)			学位又は学科の分野				保健衛生学関係(看護学関係)										
卒業要件及び履修方法								授業期間等										
卒業要件は、総合教育科目では33単位以上(必修16単位および選択科目17単位以上)、専門基礎科目は22単位以上(必修21単位および選択科目1単位以上)専門科目Ⅰは必修科目13単位、専門科目Ⅱは39単位以上(必修37単位選択科目2単位以上)、統合科目15単位以上(必修13単位、選択科目2単位以上)、公衆衛生科目必修科目4単位を履修し、合計126単位以上を取得していること。 ※保健師国家試験受験資格を取得する者は、卒業要件(126単位)の他に、公衆衛生科目の選択科目17単位すべて(公衆衛生看護方法論Ⅰ2単位、公衆衛生看護方法論Ⅱ2単位、公衆衛生看護活動論2単位、産業保健・学校保健論2単位、公衆衛生看護管理論2単位、保健医療福祉行政論2単位、公衆衛生看護学実習Ⅰ4単位、公衆衛生看護学実習Ⅱ1単位)を履修し、合計143単位以上取得していること。								1学年の学期区分				2期						
								1学期の授業期間				15週						
								1時限の授業時間				90分						